

研究  
主題

# 深い学びを支える知的障害特別支援学校の授業づくり ～各教科等を合わせた指導を中心に～

## 令和2年2月14日(金)

後援:千葉県教育委員会 千葉市教育委員会

私たちは、「各教科等を合わせた指導」を教育課程の中心に据えて、子どもの主体性を大切に学校生活を作っています。本年から「深い学び」というテーマに取り組んでいます。本校の特色である「遊びの指導」「生活単元学習」「作業学習」の教育実践の中で、子どもが自ら考える深い学びをめざします。授業をご参観いただき、ご意見をいただければ幸いです。多くの皆様のご来校をお待ちしています。

千葉大学教育学部長 小宮山 伴与志 校長 細川 かおり

### 千葉大学教育学部附属特別支援学校

〒263-0001 千葉市稲毛区長沼原町312 TEL: 043-258-1111 FAX: 043-258-9303  
E-mail: fuyou@ml.chiba-u.jp http://yougo.e.chiba-u.jp



#### 日 程

8:30	9:10	9:40	9:50	11:10	13:00	14:40	15:00	16:30
受付 自由 参観	全体会I 研究報告	(移 動)	公開授業 小学部 中学部 高等部	(移 動) 昼食 ポスター発表 (11:50～)	分科会 小学部 中学部 高等部	(移 動)	全体会II 講演会	

※受付、全体会Iおよび分科会、全体会IIは、学校の隣の長沼原勤労市民プラザで行います。

#### 公開授業・分科会

敬称を略させていただきます。

公開授業	助言者	共同研究者
<b>小学部</b> 遊びの指導 「はっけん!ひらめき!わくわくランド!」(仮)	國學院大学教授 高橋 幸子	千葉大学准教授 真鍋 健
<b>中学部</b> 生活単元学習 「オリパラフェスタ2020をひらこう!」(仮)	千葉県立君津特別支援学校校長 佐川 桂子	千葉大学准教授 宮寺 千恵
<b>高等部</b> 作業学習 農耕班 工芸班 木工班 「1年間の集大成!千葉大附属〇〇〇〇を開こう! ～質よし!品数よし!接客よし!3S活動宣言～」(仮)	千葉県立湖北特別支援学校校長 小倉 京子	千葉大学教授 石田 祥代 千葉大学准教授 平田 正吾

※全体指導 千葉大学教授 北島 善夫

#### 全体会II

講演会	「新学習指導要領を踏まえた授業づくり」(仮)	文部科学省初等中等教育局視学官(併) 特別支援教育調査官 青木 隆一
-----	------------------------	--

#### 参加申し込み方法

下記申込フォーム、本校HP内、もしくは右記QRコードを読み取り、第47回公開研究会申込フォームからお申し込みください。締切は令和2年2月7日(金)17:15とさせていただきます。[https://docs.google.com/forms/d/1wHDNiuDnFowHOGjktYoMPL0Y6orR8iYeEXIsW0BDx-7U/viewform?edit\\_requested=true](https://docs.google.com/forms/d/1wHDNiuDnFowHOGjktYoMPL0Y6orR8iYeEXIsW0BDx-7U/viewform?edit_requested=true)



本校HPのQRコード



申込フォームのQRコード

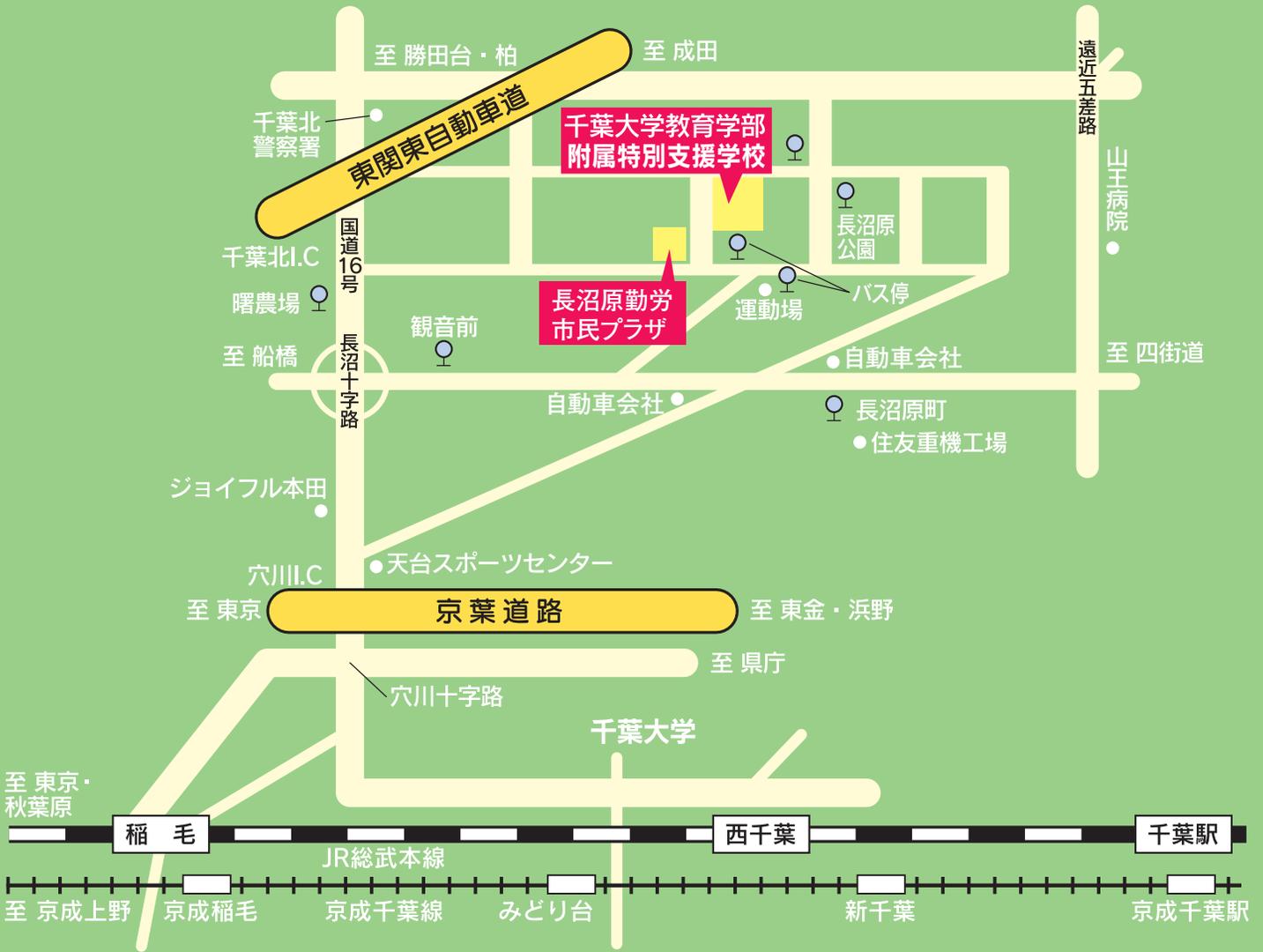
#### 参加費

参加費2,000円(資料代、紀要代、後日送付の紀要送料含む)学生1,000円。当日受付でお納めください。研究紀要の送付先を申し込み手続きの際にご記入ください。

#### 昼食

学校付近には、飲食店等がありません。希望する方には、業者が弁当を販売いたしますので、当日の朝、弁当引換券を購入してください。概数を把握したいと思いますので、申込書にご記入ください。

# 交通案内



## JR稲毛駅東口より

京成バス山王町行き、長沼原住宅下車徒歩5分(約30分、現金320円、ICカード315円)7~8分間隔にバスが運行されています。

## JR西千葉駅北口またはJR稲毛駅東口より

タクシー(約25分、約3,000円)

## JR四街道駅より

千葉内陸バス草野車庫行き(8:00、8:10発)、長沼原町下車、徒歩15分。

## 京成勝田台駅より

千葉内陸バススポーツセンター行き(7:35、8:05発)、曙農場下車、徒歩15分。

● 駐車場もあります

## 今年度の活動

小学部全体 遊びの指導(6月実施)

### 遊び場「好きなことを見付けよう!どきどきランド!」

プレイルームとグラウンドで展開しました。プレイルームでは、「赤ちゃんコーナー」で人形の着せ替えをしたり、「ダンステレビ」では衣装を着てダンスをしたり。グラウンドでは、「ゆらゆら橋」や「太鼓橋」で身体を動かしたり、「水広場」で水路を作って水が流れる様子や感触を楽しんだりしました。屋内外を行き来しながら遊ぶ、という初の試みで、どきどきしていた子ども達も、3週間の中で、自分の好きな遊具や遊び方を見付け、工夫する姿をたくさん見る事ができました。



小学部中学年 生活単元学習(9月実施)「バスとモノレールで行こう!図書館」

読書の秋にふさわしく、図書館へお出かけをした中学年。バスとモノレールを乗り継いで図書館へ行くことを目標に、横断歩道を渡る練習をしたり、乗車する際の約束事を確認したりして、交通ルールについても学びました。図書館では、好きなキャラクターや食べ物の本を見付けて大満足!「貸してください」、「ありがとうございました」という挨拶もばっちり。各々、お気に入りの本を借りて、学校でも開いて読む姿が見られました。

中学部1,2年生 生活単元学習(6,7月実施)「あいてのために、つくってみよう!」

相手の好きな食べ物を想像して、実際に作ってプレゼントする学習に取り組みました。クラスの友達や学部の友達、学校の中でお世話になっている人たちのことを想像して、美味しいポップコーンやお好み焼きなどを作ることができました。プレゼントした人たちからもらった感謝の気持ちを「ありがとうの木」にまとめることで、誰かのために何かをすることが嬉しいと感じることができました。



中学部全体 生活単元学習(8,9月実施)

### 「宿泊学習に行こう! ~自然体験・ボランティア活動しよう~」

9月に予定されていた宿泊学習に向けて、どのような活動をしようか考えたり、そのために何が必要なのかを考えたりする学習に取り組みました。自分でやろうと選んだ活動に取り組むことで、より意欲的に学びに向かう姿を見ることができました。台風の影響で、宿泊学習当日は当初予定していた場所とは異なってしまいましたが、今まで準備してきたことを柔軟に生かして、それぞれの生徒が活躍することができました。



高等部 作業学習(6・7月単元,9月単元より)「納品や販売会に向けて」

農耕班は、近隣の公共施設をお借りして新鮮な無農薬の夏野菜を販売しました。工芸班は、近隣ショッピングセンターで手織り製品や革工芸製品の販売会をしたり、幕張サービスエリアへの納品を行ったりしました。木工班も近隣ショッピングセンターで鍋敷きやマルチボックスなどの販売会を行いました。どの作業班も各単元の中で販売会や納品などを設定し、班の目標や個人の目標を意識ながら毎日ががんばっています。



高等部全体「歩く合宿」(9月実施)

事前学習ではこの合宿の目的、テーマとともに世界文化遺産である富士山とその構成資産についての学習を行いました。本番では、静岡県富士宮市の「あさぎりフードパーク」を出発し、本栖湖から精進湖、西湖、河口湖、山中湖までを歩きました。三泊四日の行程で、自分の荷物を背負い、それぞれの係の仕事や自分の役割を果たしながら、最後までネバーギブアップの気持ちで力を出し切り、全員で約51.7kmを完歩することができました。